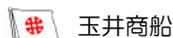


平成22年3月期 第3四半期決算短信



平成22年2月4日

上場取引所 大

上場会社名 玉井商船

コード番号 9127 URL <http://www.tamaiship.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 本馬 修

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 木原 豊

TEL 03-5439-0260

四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	4,037	△35.8	△58	—	△139	—	△93	—
21年3月期第3四半期	6,293	—	2,091	—	1,964	—	1,095	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
22年3月期第3四半期	△4.86	—
21年3月期第3四半期	57.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
22年3月期第3四半期	9,364	4,171	42.9	208.07
21年3月期	10,458	4,487	41.5	224.69

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 4,018百万円 21年3月期 4,339百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
21年3月期	—	—	—	12.00	12.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

*21年3月期期末配当の内訳 普通配当10円00銭、創業80周年記念配当2円00銭

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	5,700	△22.9	170	△91.0	60	△96.7	10	△99.0	0.52

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	19,320,000株	21年3月期	19,320,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	8,399株	21年3月期	8,299株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	19,311,618株	21年3月期第3四半期	19,133,154株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等より、上記予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件等については、6ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国・ユーロ圏並びに日本など先進国の景気回復は緩やかに改善しているものの、そのテンポが弱く、一方、中国・インド・ブラジルなど新興国では、大規模な公共投資を柱とする景気刺激策や金融緩和の効果が2009年春先より現れ回復が続き、世界全体として2009年夏頃から景気は持ち直しに転じ緩やかなテンポでの成長が続いています。

ドライバルク市況は5月半ばから夏場まで、秋口から年末までそれぞれ中国向け鉄鉱石の輸送需要が集中したことなどから大型船を中心に短期的に市況は好転し、またパナマックス型やハンディマックス型などの市況も大型船に牽引される形で小幅ながら好転しました。

この様な状況下、当社グループの外航海運部門では、ハンディマックス船型を中心に効率的な輸送を行ったものの、前年同期に比べ市況が低水準で推移したことによる運賃の値下げに加え、所有船舶の入渠工事が当年に集中したことなどにより、前年同期比で大幅に減益となりました。一方内航海運部門では、国内景気の低迷でドライ貨物輸送の荷動き量が大幅に減少したことなどから前年同期比で大幅な減益となりました。

この結果、営業収益は4,037百万円（対前第3四半期連結累計期間比△2,256百万円、35.8%減）、営業損失は58百万円（同△2,149百万円、前第3四半期連結累計期間2,091百万円の営業利益）、経常損失は139百万円（同△2,103百万円、前第3四半期連結累計期間1,964百万円の経常利益）、また、四半期純損失は93百万円（同△1,189百万円、前第3四半期連結累計期間1,095百万円の四半期純利益）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

①外航海運業

支配下船舶による北米からの輸入穀物などの輸送を主に、国内向けボーキサイト輸送を行い、運航採算の向上に努めました。

当第3四半期連結累計期間における営業収益及び営業利益は、前第3四半期連結累計期間に比べ大幅な減収・減益となり、営業収益は2,923百万円（対前第3四半期連結累計期間比△1,873百万円、39.1%減）、営業利益は359百万円（同△2,176百万円、85.8%減）となりました。これらは主に、前第3四半期連結累計期間に比べ、海運市況が低水準で推移したことによる運賃の値下げに加え、円高などの影響によるものです。

②内航海運業

所有船によるボーキサイト残渣輸送、定期用船3隻による水酸化アルミなどの輸送、所有船1隻による重油輸送を行い、安全輸送と効率配船に努めるとともに、所有船1隻の定期貸船により安定収益の確保を図りました。

当第3四半期連結累計期間における営業収益は、引続き低調な荷動きなどの影響で1,002百万円（対前第3四半期連結累計期間比△374百万円、27.2%減）と減収となり、営業損失は、23百万円（同△33百万円、前第3四半期連結累計期間10百万円の営業利益）となりました。

③その他事業

当第3四半期連結累計期間における不動産賃貸業並びに保険代理店事業においては、営業収益は111百万円（対前第3四半期連結累計期間比△8百万円、6.9%減）、営業利益は34百万円（同△11百万円、24.2%減）となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

海運業部門での大幅な減収の影響などで、当第3四半期連結累計期間における営業収益は4,095百万円（対前第3四半期連結累計期間比△2,246百万円、35.4%減）となり、営業利益は397百万円（同△2,125百万円、84.3%減）となりました。

②リベリア

外部顧客に対する営業収益はありませんが、当第3四半期連結累計期間におけるセグメント間の内部営業収益は1,229百万円（対前第3四半期連結累計期間比409百万円、49.9%増）となり、営業利益は12百万円（同△37百万円、74.3%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債および純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,093百万円減少し、9,364百万円となりました。主な内容は、流動資産が主に現金及び預金の減少799百万円などにより606百万円減少し、固定資産が主に減価償却費などで487百万円減少しております。負債は5,193百万円となり、前連結会計年度末に比べ777百万円の減少となりました。これは、未払法人税等の減少326百万円や海運業未払金の増加177百万円などにより流動負債が359百万円減少し、長期借入金の返済などにより固定負債が417百万円減少したことによるものです。

純資産は、四半期純損失93百万円や剰余金の配当231百万円などによる株主資本の減少325百万円とその他の有価証券評価差額金の増加による評価・換算差額の合計の増加4百万円と少数株主持分の増加4百万円により、前連結会計年度末に比べ316百万円減少し、4,171百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の期末残高は、営業活動の結果使用した資金84百万円、投資活動の結果得られた資金399百万円、財務活動の結果使用した資金670百万円など加減した結果、前連結会計年度末に比べ388百万円減少し、2,195百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間において営業活動の結果使用した資金は、84百万円です。（前第3四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は、770百万円でした。）これは、税金等調整前四半期純損失146百万円に減価償却費482百万円などの非資金費用の調整などがあり、海運業未払金の増加177百万円などの増加項目に、法人税等の支払額354百万円などの減少項目を加減した結果によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間において投資活動の結果得られた資金は、399百万円です。（前第3四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は、962百万円でした。）これは主に、定期預金の払戻による収入410百万円、有形固定資産の取得による支出16百万円などによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は、前第3四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金に比べ421百万円増加し、670百万円です。これは主に、長期借入金の返済による支出412百万円、株主への配当金の支払額231百万円などによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間において業績予想の見直しを行なった結果、平成21年11月6日付当社「業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました平成22年3月期の連結業績予想及び個別業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日別途開示する「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、第3四半期以降の為替レート及び燃料油価格は下記の通り想定しております。

	前回予想 (平成21年11月6日公表)	今回予想 (平成22年2月4日公表)
期中平均為替レート	1US\$=90円	1US\$=90円
予想燃料油価格	US\$450/MT	US\$490/MT

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,195,256	2,994,524
受取手形及び海運業未収金	316,700	304,543
貯蔵品	232,977	156,187
繰延税金資産	141,877	86,112
その他流動資産	219,660	171,296
流動資産合計	3,106,472	3,712,663
固定資産		
有形固定資産		
船舶（純額）	4,653,283	5,121,865
建物（純額）	289,673	299,471
器具及び備品（純額）	6,928	8,888
土地	147,928	147,928
建設仮勘定	304,000	304,000
その他有形固定資産（純額）	9,832	11,837
有形固定資産合計	5,411,646	5,893,991
無形固定資産	2,420	2,851
投資その他の資産		
投資有価証券	537,161	533,996
繰延税金資産	192,526	197,532
その他長期資産	114,761	117,320
投資その他の資産合計	844,449	848,849
固定資産合計	6,258,516	6,745,691
資産合計	9,364,988	10,458,355

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
海運業未払金	408,894	231,139
短期借入金	50,000	74,000
1年内返済予定の長期借入金	514,114	549,511
未払法人税等	1,364	327,794
繰延税金負債	1,678	—
前受金	68,338	138,487
賞与引当金	14,172	55,254
役員賞与引当金	—	29,180
その他流動負債	135,395	148,262
流動負債合計	1,193,957	1,553,629
固定負債		
長期借入金	3,203,300	3,580,637
繰延税金負債	113,616	128,184
退職給付引当金	240,085	264,108
特別修繕引当金	133,422	134,580
長期未払金	190,760	192,760
その他固定負債	118,261	116,581
固定負債合計	3,999,445	4,416,851
負債合計	5,193,403	5,970,481
純資産の部		
株主資本		
資本金	702,000	702,000
資本剰余金	280,268	280,268
利益剰余金	3,016,608	3,342,122
自己株式	△1,029	△1,013
株主資本合計	3,997,847	4,323,377
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	20,386	15,752
評価・換算差額等合計	20,386	15,752
少数株主持分	153,351	148,743
純資産合計	4,171,585	4,487,873
負債純資産合計	9,364,988	10,458,355

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
海運業収益	6,174,108	3,926,214
海運業費用	3,612,273	3,574,159
海運業利益	2,561,834	352,055
その他事業収益	119,260	111,046
その他事業費用	27,547	32,227
その他事業利益	91,712	78,818
営業総利益	2,653,547	430,874
一般管理費	562,287	488,891
営業利益又は営業損失(△)	2,091,260	△58,016
営業外収益		
受取利息	9,037	2,448
受取配当金	13,838	11,251
その他営業外収益	1,072	1,847
営業外収益合計	23,948	15,547
営業外費用		
支払利息	57,595	68,425
為替差損	88,718	27,395
その他営業外費用	4,476	748
営業外費用合計	150,789	96,569
経常利益又は経常損失(△)	1,964,419	△139,039
特別利益		
投資有価証券売却益	31,476	—
特別利益合計	31,476	—
特別損失		
投資有価証券評価損	69,720	4,947
退職特別加算金	—	3,006
その他特別損失	12,799	—
特別損失合計	82,519	7,954
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,913,376	△146,993
法人税、住民税及び事業税	785,579	3,370
法人税等調整額	9,734	△60,632
法人税等合計	795,314	△57,262
少数株主利益	22,260	4,042
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,095,801	△93,774

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
海運業収益	1,884,128	1,691,187
海運業費用	1,190,775	1,354,358
海運業利益	693,353	336,828
その他事業収益	39,892	38,364
その他事業費用	8,378	11,137
その他事業利益	31,514	27,227
営業総利益	724,867	364,055
一般管理費	187,335	153,978
営業利益	537,532	210,077
営業外収益		
受取利息	2,620	400
受取配当金	4,312	2,178
為替差益	—	16,468
その他営業外収益	23	670
営業外収益合計	6,955	19,718
営業外費用		
支払利息	18,468	21,385
為替差損	136,922	—
その他営業外費用	655	136
営業外費用合計	156,046	21,521
経常利益	388,441	208,274
特別損失		
投資有価証券評価損	69,720	4,947
その他特別損失	1,197	—
特別損失合計	70,918	4,947
税金等調整前四半期純利益	317,523	203,326
法人税、住民税及び事業税	96,493	△77
法人税等調整額	39,065	82,658
法人税等合計	135,558	82,580
少数株主利益	1,242	1,807
四半期純利益	180,722	118,938

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,913,376	△146,993
減価償却費	371,404	482,071
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,729	△41,082
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△9,267	△29,180
退職給付引当金の増減額(△は減少)	29,645	△24,023
特別修繕引当金の増減額(△は減少)	30,426	△1,158
受取利息及び受取配当金	△22,876	△13,699
支払利息	57,595	68,425
為替差損益(△は益)	88,923	32,473
投資有価証券売却損益(△は益)	△31,476	—
投資有価証券評価損益(△は益)	69,720	4,947
売上債権の増減額(△は増加)	△52,518	△12,156
たな卸資産の増減額(△は増加)	37,411	△76,790
その他の資産の増減額(△は増加)	△20,371	△27,086
仕入債務の増減額(△は減少)	8,766	177,754
前受金の増減額(△は減少)	△475,423	△70,148
その他の負債の増減額(△は減少)	4,218	2,286
その他	4,081	7
小計	2,009,366	325,649
利息及び配当金の受取額	22,876	13,699
利息の支払額	△56,344	△69,806
法人税等の支払額	△1,205,745	△354,118
営業活動によるキャッシュ・フロー	770,152	△84,576
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,002,700	△300
定期預金の払戻による収入	803,004	410,800
有形固定資産の取得による支出	△528,835	△16,893
有形固定資産の売却による収入	—	5,500
投資有価証券の取得による支出	△271,800	△2,968
投資有価証券の売却による収入	25,962	—
貸付けによる支出	△2,000	—
貸付金の回収による収入	3,031	2,455
その他の支出	△906	△290
その他の収入	11,440	813
投資活動によるキャッシュ・フロー	△962,804	399,116
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	138,000	△24,000
長期借入金の返済による支出	△323,533	△412,733
自己株式の売却による収入	126,978	—
配当金の支払額	△187,925	△231,125
少数株主への配当金の支払額	△2,960	△2,960
その他の支出	△199	△15
財務活動によるキャッシュ・フロー	△249,639	△670,834
現金及び現金同等物に係る換算差額	△88,923	△32,473
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△531,215	△388,767
現金及び現金同等物の期首残高	3,381,488	2,584,024
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,850,273	2,195,256

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間（自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日）

	外航海運業 (千円)	内航海運業 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益						
(1) 外部顧客に 対する営業収益	1,451,948	432,180	39,892	1,924,020	—	1,924,020
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,451,948	432,180	39,892	1,924,020	—	1,924,020
営業利益又は営業損失(△)	670,807	19,359	15,496	705,663	(168,130)	537,532

当第3四半期連結会計期間（自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日）

	外航海運業 (千円)	内航海運業 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益						
(1) 外部顧客に 対する営業収益	1,313,986	377,200	38,364	1,729,551	—	1,729,551
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,313,986	377,200	38,364	1,729,551	—	1,729,551
営業利益又は営業損失(△)	263,224	70,800	13,209	347,234	(137,156)	210,077

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

	外航海運業 (千円)	内航海運業 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益						
(1) 外部顧客に 対する営業収益	4,797,330	1,376,778	119,260	6,293,369	—	6,293,369
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,797,330	1,376,778	119,260	6,293,369	—	6,293,369
営業利益又は営業損失(△)	2,536,178	10,178	45,772	2,592,130	(500,869)	2,091,260

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

	外航海運業 (千円)	内航海運業 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益						
(1) 外部顧客に 対する営業収益	2,923,549	1,002,665	111,046	4,037,261	—	4,037,261
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,923,549	1,002,665	111,046	4,037,261	—	4,037,261
営業利益又は営業損失(△)	359,843	△23,077	34,690	371,456	(429,473)	△58,016

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各区分の主な事業内容は以下のとおりです。

外航海運業	ボーキサイト輸送や穀物輸送を行っております。
内航海運業	水酸化アルミ輸送、重油輸送の他、ボーキサイト残渣の海上運搬処分を行っております。
その他	賃貸用不動産を所有し、不動産賃貸業を営んでおります。

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間（自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日）

	日本 (千円)	リベリア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	1,924,020	—	1,924,020	—	1,924,020
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	8,800	275,399	284,199	(284,199)	—
計	1,932,820	275,399	2,208,220	(284,199)	1,924,020
営業利益	675,710	14,138	689,848	(152,316)	537,532

当第3四半期連結会計期間（自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日）

	日本 (千円)	リベリア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	1,729,551	—	1,729,551	—	1,729,551
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	18,000	406,394	424,394	(424,394)	—
計	1,747,551	406,394	2,153,946	(424,494)	1,729,551
営業利益又は営業損失(△)	254,270	13,687	267,957	(57,880)	210,077

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	日本 (千円)	リベリア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	6,293,369	—	6,293,369	—	6,293,369
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	48,400	820,450	868,850	(868,850)	—
計	6,341,769	820,450	7,162,220	(868,850)	6,293,369
営業利益	2,522,402	49,964	2,572,366	(481,106)	2,091,260

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	日本 (千円)	リベリア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	4,037,261	—	4,037,261	—	4,037,261
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	58,400	1,229,606	1,288,006	(1,288,006)	—
計	4,095,661	1,229,606	5,325,267	(1,288,006)	4,037,261
営業利益又は営業損失(△)	397,160	12,827	409,988	(468,005)	△58,016

【海外営業収益】

前第3四半期連結会計期間（自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日）

	北米	中南米	計
I 海外営業収益（千円）	235	231,076	231,311
II 連結営業収益（千円）	—	—	1,924,020
III 連結営業収益に占める 海外営業収益の割合（%）	0.0	12.0	12.0

- (注) 1. 国または地域の区分方法は、地理的近接度によっております。
 2. 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。
 北米：アメリカ 中南米：パナマ共和国, コロンビア
 3. 海外営業収益は、連結財務諸表提出会社の本邦以外の国又は地域の取引先に対する営業収益であり、貨物の積地又は揚地、あるいは、貸船先の所在地により、区分しております。

当第3四半期連結会計期間（自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日）

海外営業収益がないため、該当事項はありません。

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	北米	中南米	計
I 海外営業収益（千円）	400,019	339,459	739,479
II 連結営業収益（千円）	—	—	6,293,369
III 連結営業収益に占める 海外営業収益の割合（%）	6.4	5.4	11.8

- (注) 1. 国または地域の区分方法は、地理的近接度によっております。
 2. 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。
 北米：アメリカ 中南米：パナマ共和国, コロンビア
 3. 海外営業収益は、連結財務諸表提出会社の本邦以外の国又は地域の取引先に対する営業収益であり、貨物の積地又は揚地、あるいは、貸船先の所在地により、区分しております。

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

海外営業収益が連結営業収益の10%未満のため、海外営業収益の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

該当事項はありません。